

概要

CTD-RTR-500C は「ワイヤレスデータロガーCTD-RTR-500 シリーズ」の親機、中継機としてご利用いただける無線通信装置です。

パソコンとは USB で簡単に接続することができ、付属ソフトウェア上で対応子機と通信し、記録データのモニタリング、自動収集、警報監視を実現します。



仕様

対応機種 (*1)	子機：CTD-RTR-501/502/503/574/574-H CTD-RTR-505-TC/505-Pt/505-V/505-mA/505-P (Lタイプ含む) 中継機：CTD-RTR-500C
通信インタフェース	<親機-(中継機)-子機間> ・無線通信(特定小電力無線) RTR-500C モード：ARIB STD-T67 (周波数：429MHz 帯,RF パワー：10mW) RTR-50 モード(*2)：ARIB STD-T67 (周波数：426MHz 帯,RF パワー：1mW) ・光通信(独自プロトコル) *RTR-574 を除く <親機-PC間> ・USB 通信 ・シリアル通信(RS-232C) (*3)
無線通信距離	RTR-500C モード：約 150m (見通しの良い直線において) RTR-50 モード(*2)：約 100m (見通しの良い直線において)
通信時間	データ吸い上げ時間 ・無線通信 RTR-500C モード：データ 16,000 個につき約 2 分 20 秒 RTR-50 モード(*2)：データ 16,000 個につき約 7 分 中継機使用時は中継機 1 台につき上記時間を加算
電源 (*4)	USB バスパワー、単三乾電池×2 本、AC アダプタ(AD-0638)
電池寿命 (*5)	中継機として単三乾電池×2 本にて利用した場合：約 6 ヶ月 (1 日 1 回フルデータ吸い上げ/中継機 1 台の場合)
本体寸法	H 96mm x W 65mm x D 25mm (アンテナ含まず) アンテナ長：55mm
質量	約 71g (電池含まず)
本体動作環境	温度：-10~+60℃(外部電源使用時 -30~+60℃) 湿度：20~80%RH(結露しないこと)
付属品	USB 通信ケーブル(US-15C)、ソフトウェア(CD-ROM)、名前シール、取扱説明書(保証書付)一式

対応ソフトウェア情報

ソフトウェア	CTD-RTR-500C for Windows
対応機種	親機：CTD-RTR-500C 子機：CTD-RTR-501/502/503/574/574-H CTD-RTR-505-TC/505-Pt/505-V/505-mA/505-P Lタイプ含む 中継機：RTR-500C
対応 OS(*6)	Microsoft Windows 7 32/64 bit 日本語
メモリー	Microsoft Windows が安定して動作する環境
ディスク容量	最大 100MB の空き容量(データは別途空き領域が必要)
その他	CTD-RTR-500C for Windows が通信可能なインターネットプロトコル ・SMTP(*7)/FTP

(*1) CTD-RTR-5 シリーズと混在して使用する場合は、こちらの互換性情報についてご確認ください。

(*2) RTR-50 モードとは、RTR-500C を従来機種種の RTR-50 として使用し、RTR-5 シリーズデータロガーと無線通信を行うモードです。

(*3) 別途公開の通信プロトコルを使用し、お客様ご自身でソフトウェアを作成していただければシリアル通信が可能となります。その場合オプションのシリアル通信ケーブル(TR-07C) が必要です。

(*4) USB 接続での使用時は電池や AC アダプタは不要です。中継機として使用する場合は単 3 アルカリ電池または AC アダプタを別途用意してください。

(*5) 電池寿命は周辺温度、記録間隔、通信回数、電池性能などにより異なります。本説明は新しい電池を使用したときの標準的な動作であり、電池寿命を保証するものではありません。

(*6) インストール時、Administrator (パソコンの管理者) の権限が必要になります。

(*7) POP before SMTP、SMTP-AUTH (LOGIN / PLAIN / CRAM-MD5) に対応しています。